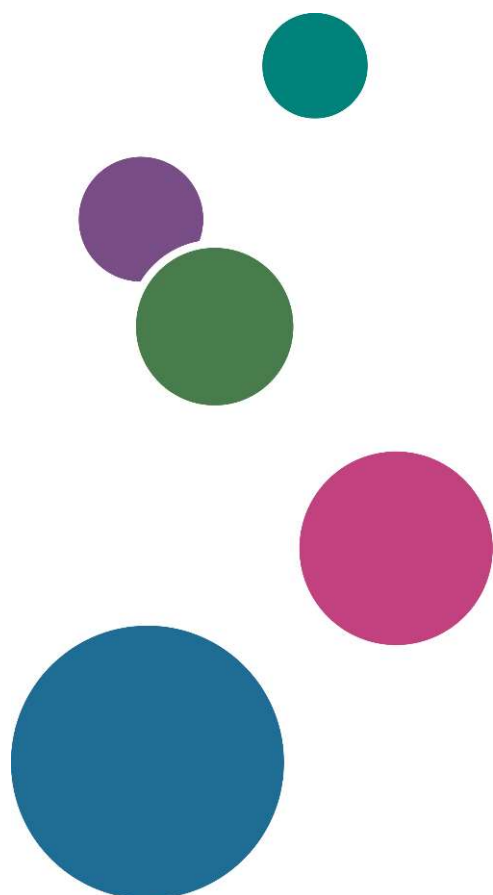


# RICOH RICOH Digital Signage STB Type2



## 設定マニュアル



# 目次

1. はじめに	4
2. 安全上のご注意	5
2-1 使用環境についての安全上のご注意	6
2-2 AC電源アダプター取扱いについての 安全上のご注意	8
2-3 本製品の取扱いについての安全上のご注意	12
2-4 電池（リモコン用電池）の取扱いについての 安全上のご注意	15
3. 守っていただきたいこと	17
3-1 輸送時に守っていただきたいこと	17
3-2 使用時に守っていただきたいこと	17
3-3 お手入れ時に守っていただきたいこと	17
3-4 電池の廃棄時に守っていただきたいこと	17
4. 法律上の禁止事項	18
5. 電波に関する事項	18
5-1 電波障害に関するご注意	18
5-2 電波干渉に関するご注意	19
5-3 周波数について	20
5-4 無線LANのセキュリティーに関するご注意	21
6. 同梱品の確認	22
7. 仕様と各名称	23
7-1 STBの仕様	23
7-2 STBの各名称	24
7-3 リモコンの仕様と各名称	25

8.	本製品を使用するための事前設定	26
8-1	準備するもの	26
8-2	ケーブルの結線	27
8-3	取り付け金具を使つての設置	28
8-4	電源のON/OFF	31
8-5	端末登録設定	32
8-6	ホーム画面表示	39
8-7	有線LAN設定	40
8-8	IPアドレス設定（手動）	41
8-9	無線LAN設定	42
8-10	プロキシ設定（プロキシ環境で利用する場合）	46
8-11	動作確認 アプリ起動の確認	48
8-12	タッチディスプレイの動作確認 （タッチディスプレイを使用する場合）	49
8-13	ディスプレイの向き設定（縦置き利用の場合）	50
8-14	その他 Macアドレスの確認方法	51
9.	故障かな？と思ったときは	52
10.	コンテンツ非表示のステータスコード表示	53
10-1	Statusコード	53
10-2	Statusコード別対処方法	53
11.	商標、お問い合わせ先	54

# 1. はじめに

---

## 正しくお使いいただくために

---

この説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。

ご使用の前に、この説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。

また、この説明書を大切に保管ください。

---

## 本書についてのご注意

---

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。本製品の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の製品とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

本書の一部または全部を無断で複製、複製、改変、引用、転載することはできません。

---

## 著作権について

---

次の行為は権利者に無断で行うと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。本製品を使用するときは、著作者の権利を侵害しないように注意してください。

- ・ 営利目的で映像などを放映する行為
- ・ 営利目的または公衆に視聴させる目的で、映像を改変する行為

## 2. 安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

**免責事項** お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

**表示について** 本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品で使われている安全記号は以下のような意味があります。

	一般注意		一般指示
	一般禁止		濡れた手での接触禁止
	子どもの接触禁止		分解禁止
	AC電源アダプターのケーブル部分の引っ張り禁止		AC電源アダプターを抜く

## 2-1 使用環境についての安全上のご注意

### 警告



本製品の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。

### 警告



本製品を幼児・子供の手の届くところに設置・保管しないでください。けがの原因となります。

### 注意



雨天時、降雪時、水辺など、水のかかる恐れのある環境では使用および設置をしないでください。火災や感電の原因となります。

### 注意



本製品を風通しの悪い場所には設置しないでください。内部に熱がこもり、やけどや火災の原因になります。

### 注意



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になります。

## 2-1 使用環境についての安全上のご注意

### 注意



直射日光の当たる所や、熱器具などの近くな  
ど温度が高くなる場所には、設置・保管をし  
ないでください。熱による本製品内部の部品  
へ悪影響がおこり、やけどや火災の原因とな  
ることがあります。

### 注意



湿気やほこりの多い場所に置かないでくださ  
い。火災や感電の原因になります。

### 注意



本製品の近くや内部で可燃性のスプレーや引  
火性溶剤などを使用しないでください。  
火災や感電の原因になります。

## 2-2 AC電源アダプター取扱いについての安全上のご注意

### 警告



同梱されているAC電源アダプターは本製品専  
用です。本製品以外の電気機器には使用でき  
ません。また、同梱されているAC電源アダプ  
ター以外は使用しないでください。火災や感  
電の原因になります。


### 警告




50Hzまたは60Hz以外の周波数では使用しない  
でください。火災や感電の原因になります。

## 2-2 AC電源アダプター取扱いについての安全上のご注意


### 警告

 AC電源アダプターは交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外のコンセントを使用すると火災・感電の原因となります。


### 警告

 AC電源アダプターを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると、ケーブルをいため、火災や感電の原因になります。


### 警告

 ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついているときは使用しないでください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。  
ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついているときは、お問合せ先にご連絡ください。

### 警告

 タコ足配線をしないでください。火災・感電の原因になります。


### 警告

 AC電源アダプターを熱器具に近づけないでください。火災・感電の原因となることがあります。




## 2-2 AC電源アダプター取扱いについての安全上のご注意


### 警告

 延長ケーブルやテーブルタップを使用するときは、つなぐ機器の消費電力の合計が延長ケーブルやテーブルタップの定格電力を超過して使用しないでください。発熱し、火災の原因となります。


### 警告

 濡れた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

### 警告

 AC電源アダプターは年1回以上コンセントから抜いて、点検してください。AC電源アダプターに焦げ跡がある、AC電源アダプターの刃が変形している、などの異常があるときは、そのまま使用せず、お問合せ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

### 警告

 AC電源アダプターの刃に金属などを触れさせないでください。火災や感電の原因になります。

## 2-2 AC電源アダプター取扱いについての安全上のご注意

### 警告



AC電源アダプターは年1回以上点検してください。

- ・ ケーブルの芯線の露出・断線がみられる
- ・ ケーブルの被膜に亀裂、へこみがある
- ・ ケーブルを曲げると、電源が切れたり入ったりする
- ・ ケーブルの一部が熱くなる
- ・ ケーブルが傷んでいる

上記のような異常があるときは、そのまま使用せず、お問合せ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

### 注意



長期間ご使用にならないときは、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因になります。

### 注意



AC電源アダプターを抜くときは、必ずACアダプターを持って抜いてください。ケーブルを引っばらないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の現認になります。

## 2-2 AC電源アダプター取扱いについての安全上のご注意

### 注意



お手入れをするときは、安全のためにAC電源アダプターをコンセントから抜いて行ってください。事故や感電の原因になることがあります。

### 注意



AC電源アダプターは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントでは使わないでください。発熱の原因になります。  
ケーブルは根元まで正しい向きでしっかり差し込んでください。発煙、発火、火災、感電の原因になります。

### 注意



AC電源アダプターは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

### 注意



AC電源アダプターのケーブルやHDMIケーブルは足を引っかけて転倒したりしないように配線してください。本製品が落下してけがの原因となる場合があります。

## 2-3 本製品の取扱いについての安全上のご注意

### 警告



万一、煙が出ている、変な臭いがするなど異常状態が見られるときは、すぐに電源を切ってください。その後必ずAC電源アダプターをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

### 警告



本製品を落としたり、破損したときは、すぐに電源を切ってください。その後必ずAC電源アダプターをコンセントから抜いてお問合せ先に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

### 警告



近くで落雷が発生しているときは、本製品に触らないでください。感電の原因になります。

### 警告



本製品やAC電源アダプターの温度が高くなる部分に長時間触れないでください。低温やけどの原因になります。

### 警告



本製品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因になります。

## 2-3 本製品の取扱いについての安全上のご注意

### 警告



本製品に使用しているポリ袋などを、乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

### 警告



SDカードは乳幼児の手の届くところに置かないでください。飲み込んでしまい、窒息する恐れがあります。

### 警告



万一、金属、水、液体などの異物が本製品内部に入ったときは、すぐに電源を切ってください。その後必ずAC電源アダプターをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

### 注意



本製品を移動するときは、必ずAC電源アダプターをコンセントから抜き、すべてのケーブルをはずしたことを確認してください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。

## 2-3 本製品の取扱いについての安全上のご注意

### 注意



本製品は高所、天井に取付しないでください。  
落下して、けがの原因になります。

### 注意



取り付け金具をご使用時、下記の場所・面には貼り付けしないでください。落下してけがの原因になります。

- ・ 貼り付けられない場所  
湯水のかかる場所、湿度の高い場所  
ほこり、汚れのある場所
- ・ 貼り付けられない種類  
材質の弱い面、凹凸の激しい面  
コンクリート面、布壁、砂壁、土壁、  
石膏ボード、抗菌・抗カビ、シリコン・  
フッ素コート面、塗装面

## 2-4 電池（リモコン用電池）の取扱いについての安全上のご注意

### 警告



電池は幼児の手の届くところに置かないでください。窒息や消化器等の損傷の原因になります。飲み込んだおそれがある場合、すぐに医師に相談してください。

### 警告



電池は火や水の中に入れたり、加熱、分解、改造、ショートさせないでください。電池の破裂、発熱、液漏れにより、火災、けがの原因になります。

### 警告



電池を充電しないでください。同梱の電池は充電式ではありません。充電すると、電池の破裂、発熱、液漏れにより、火災、けがの原因になります。

## 2-4 電池（リモコン用電池）の取扱いについての

安全上のご注意

### 警告



電池が液漏れしたときは素手で触らず、手に付かないように注意してティッシュペーパーなどで拭き取ってください。

液が肌に触れるとやけどの原因になります。すぐに水で洗い流し、医師に相談してください。液が目に入ると、失明の原因になります。液が目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談してください。液をなめた場合、すぐにうがいをして医師に相談してください。

### 警告



電池はプラスとマイナスの向きを正しく入れてください。また、異なる種類の電池、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、発熱、液漏れにより、火災、けがの原因になります。

### 警告



使い終わった電池はすぐに機器から取り外してください。電池の破裂、発熱、液漏れにより、火災、けがの原因になります。

### 注意



指定外の電池は使用しないでください。



## 3. 守っていただきたいこと

### 3-1 輸送時に守っていただきたいこと

- ・手で持ち運ぶ場合、本製品を緩衝材などで保護してください。
- ・航空機での移動の場合、手荷物として機内に持ち込んでください。
- ・輸送する場合、本製品を緩衝材などで保護してください。  
精密機器であることを告げて輸送を依頼してください。  
不明な点は運送業者にご相談ください。

### 3-2 使用時に守っていただきたいこと

- ・日本国外では使用しないでください。
- ・周囲温度は0℃～40℃の範囲内でご使用ください。故障の原因になります。
- ・強力な磁場を発する機器の近くで使用しないでください。  
故障の原因になります。
- ・航空機、原子力設備、生命維持にかかわる医療機器など高度な信頼性を必要とされる設備への組み込みや制御を目的とした使用はできません。事故の原因となるおそれがあります。
- ・ゴムやビニール製品などの合成樹脂製品を長時間接触させないでください。外装が変色したり、塗装が剥げる原因になります。
- ・極端に気温の高低差がある場所で使用しないでください。  
結露が発生し、故障の原因になります。

### 3-3 お手入れ時に守っていただきたいこと

- ・ベンジン、シンナーは使用しないでください。  
変形、変色、塗装がはげるなどの原因になります。
- ・研磨材入り洗剤、ワックス、溶剤は使用しないでください。  
変形、変色、塗装がはげるなどの原因になります。
- ・殺虫剤等、揮発性のものをかけないでください。
- ・汚れはやわらかい布で軽くふき取ってください。  
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布をよく絞って拭き取り、柔らかい乾いた布で仕上げてください。

### 3-4 電池の廃棄時に守っていただきたいこと

- ・地方自治体の条例、規則にしたがって廃棄してください。

## 4. 法律上の禁止事項

### 海外輸出規制

安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国により異なります。これらの規制に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

## 5. 電波に関する事項

### 5-1 電波障害に関するご注意

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特にテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合、次のようにしてください。

- ・ テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- ・ テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
- ・ コンセントを別にする。
- ・ ご利用いただいているインターフェースをリコー推奨品へ交換する。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

## 5-2 電波干渉に関するご注意

本製品の使用する2.4GHzの周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
3. その他。この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合など何かお困りごとが起きたときは、本取り扱い説明書最終頁に記載の連絡先へお問い合わせください。

本製品は電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等）の通信回線（公衆無線LANを含む）に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する際は、必ずルーター等を経由し接続してください

### 5-3 周波数帯について

本製品の無線LAN機能では、2.4GHz帯を使用しています。  
通信仕様は以下の通りです。

**2.4 DS/OF 4**

- 2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線設備を表す
- DS/OF : 変調方式がDS-SS/OF-DM方式であることを表す
- 4\_\_ : 想定される与干渉距離が40m以下であることを表す
- : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表す

本製品のBluetooth機能では、2.4GHz帯を使用しています。  
通信仕様は以下の通りです。

**2.4 FH 1**

- 2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線設備を表す
- FH : 変調方式がFH-SS方式であることを表す
- 1\_\_ : 想定される与干渉距離が10m以下であることを表す
- : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表す

本製品の無線LAN機能では、5GHz帯を使用しています。  
5.2GHz, 5.3GHz帯域の屋外での利用は電波法により禁じられています。

## 5-4 無線LANのセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用して無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を超えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- ・ 通信内容を盗み見られる  
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、通信内容を盗み見られる可能性があります。
- ・ 不正に侵入される  
悪意ある第三者が、無断で個人や会社のネットワークへアクセスし、情報を取り出す、不正な情報を流す、コンピューターウイルスなどを流してデータやシステムを破壊するなどの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

## 6. 同梱品の確認

本製品には以下の同梱品が含まれます。ご使用の前に同梱品がすべて揃っているか確認してください。万一不足しているものがあるときは、すぐに本設定マニュアル最終頁に記載の連絡先までお問い合わせください。

1) 本製品



2) アンテナ



3) HDMI ケーブル



4) AC電源アダプター



5) 赤外線リモート  
コントローラー  
(リモコン)



6) リモコン用  
単4乾電池2個  
※保証対象外



7) 取付金具  
(VESA100対応)



8) 取付金具用  
ビス 2本



9) 保証書

10) RICOH Digital  
Signage STB  
Type 2  
設定マニュアル  
(本書)

本製品を固定する際にご利用ください。

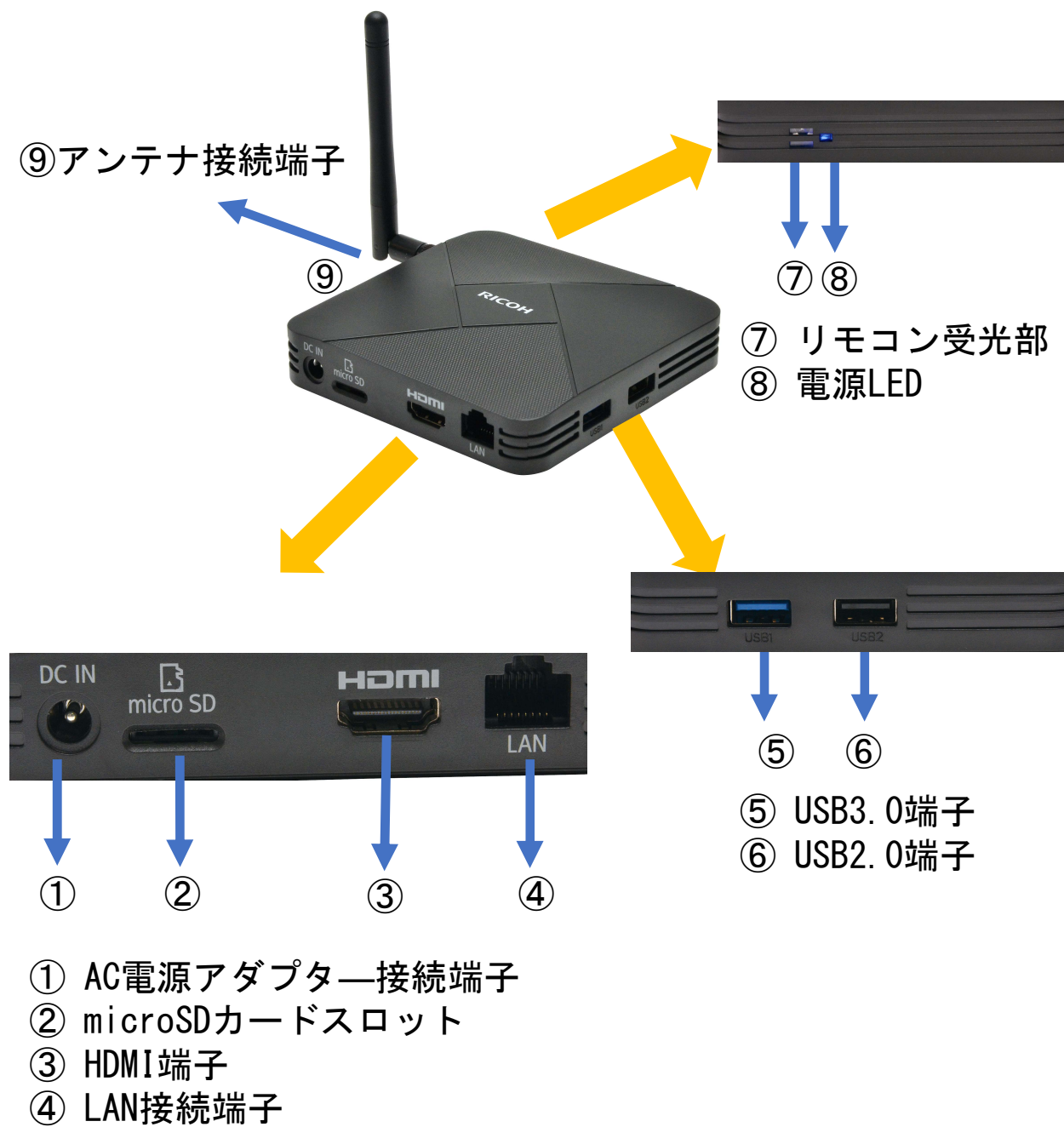
## 7. 仕様と各名称

### 7-1 S T Bの仕様

OS	Android 8.1
CPU	ARM Cortex-A53 Quad-Core
メモリ	2GB
ストレージ	16GB ※
ネットワーク	有線LAN 無線LAN IEEE802.11 b/g/n (2.4GHz) IEEE802.11 n/ac (5GHz)
インターフェース	HDMI出力×1、USB3.0×1、USB2.0×1 micro SDカード×1 Bluetooth®4.2
最大解像度	4K（動画、静止画ともに）
消費電力	7W
電源	AC電源アダプター（12V出力） 本体内蔵コイン電池（CR1220） ※本体内蔵コイン電池は保証対象外
サイズ	101mm(W) × 101mm(H) × 24.7mm(D) 突起部を除く
質量	約114g
使用温度/湿度	0～40℃/30～85%RH （結露なきこと）
操作デバイス	付属リモコン又はUSBマウス
その他	タッチコンテンツ対応 WEBコンテンツ対応

※コンテンツの保存できる容量とは異なります。

## 7-2 STBの各名称





### 7-3 リモコンの仕様と名称

- ・リモコンの操作は、STBのリモコン受光部に対して下記の範囲で行ってください。

角度：上下左右45度

距離：12m（正面）

7m（45度）

- ・単四乾電池を使用してください。

使用できません  
※表示装置の操作は  
リモコンではできま  
せん。  
表示装置側で行って  
ください。

電源ボタン  
押下：スタンバイ/電源ON

ホームボタン  
ホーム画面に戻ります。


OKボタン：  
メニュー・項目を  
決定します。  
上下左右ボタン：  
メニュー・項目を  
選択します。


数字ボタン：  
数字を入力できます。  
文字入力はできませ  
ん。

音量＋ボタン  
音量を調節できます。  
※通常は出力機器側で  
音量調節してください。  
※本体側の音量を消音  
にすると音声が出なく  
なります。  
ミュートは表示装置側  
で行ってください。

戻るボタン：メニュー  
等から戻ります。

メニューボタン：  
メニューを表示しま  
す。

 は一文字削除

 は使用しません



## 8. 本製品を使用するための 事前設定

### 8-1 準備するもの

①リモコン 又は USBマウス

②機番 (S/N) 情報

本製品又は梱包箱に記載されています

例：97AA-xxxxxx

③認証キー情報

お客様宛のご契約通知メールに記載されています

例：XXXXXXXXXXXXXXXX (16桁の英字で設定されています)

④ネットワーク設備

有線LAN利用時 LANケーブル

無線LAN利用時

無線LAN情報：SSID、パスワード、セキュリティー（暗号化・認証方式）

⑤プロキシ情報

※プロキシ経由でのインターネット接続の場合のみ

プロキシホスト名、ポート、セキュリティー情報（認証ユーザ、パスワード）

⑥MACアドレス登録

※MACアドレスフィルタリングを行っている場合のみ

## 8-2 ケーブルの結線

### ■ケーブル結線方法

- (1) AC電源アダプター AC電源アダプターを①のAC電源アダプター接続端子に挿入する。
- (2) HDMIケーブル HDMIケーブルを、片側を②のHDMI端子に挿入し、もう片側を表示装置のHDMI I/Fコネクタに挿入する。

### 注意

- ・ 表示装置側は、入力をHDMIに切り替える設定を行っておいてください。
- ・ 無線LANを使用される場合は、必ず、付属のアンテナを付けてください。
- ・ 有線LANを使用される場合は、LANケーブルをLAN接続端子に挿入してください。



※タッチディスプレイを使用して、タッチコンテンツを表示する際は、タッチディスプレイと本製品をUSB接続してください。

### 8-3 取り付け金具を使っでの設置

■付属品の取付金具を使って、ディスプレイ背面に本機を取り付けることができます。

#### 注意

 本製品は高所、天井に取付しないでください。落下して、けがの原因になります。

#### ■ネジ止めする場合

- ・ VESA規格（100mm×100mm）への取付けに対応しています。  
※全てのディスプレイに取り付けられることを保証するものではありません。
- ※作業者は作業前に金属部分などに触れ、体内の静電気を取り除いてください。
- ※本機にAC電源アダプターやケーブルを接続した状態では作業しないでください。

1) 同梱の取付金具とビスを用意します。



2) ディスプレイに取付金具をビスで2箇所取り付けます。



3) STBを設置します。



4) HDMIケーブル、AC電源アダプターをそれぞれSTBの端子に挿入します。



※有線LANを使用される場合は、有線LANケーブルをLAN接続端子に挿入してください。無線LANを使用される場合は、必ず、付属のアンテナをアンテナが上向きになるように付けてください。

## ■貼り付けする場合

### 注意



取り付け金具をご使用時、下記の場所・面には貼り付けしないでください。落下してけがの原因になります。

- ・ 貼り付けられない場所

湯水のかかる場所、湿度の高い場所  
ほこり、汚れのある場所

- ・ 貼り付けられない種類

材質の弱い面、凹凸の激しい面  
コンクリート面、布壁、砂壁、土壁、  
石膏ボード、抗菌・抗カビ、シリコン・  
フッ素コート面、塗装面

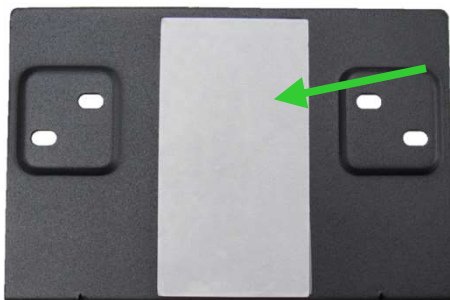
※本製品の吸着力は強力です。

吸着具合によって被着体側を損傷させる可能性があります。

- ・ 高価な家具や壁など、貴重品への吸着はしないでください。
- ・ 塗装面（特にアクリル塗装面）、ふすまへはご使用にならないでください。
- ・ 一部の樹脂（軟質塩ビ・ABS樹脂など）、ガラス、壁紙などの壊れやすい面や材質の弱い面などへ吸着させる場合は十分にご注意ください。
- ・ 剥がす時はゆっくりと剥がしてください。急に剥がすと被着体側を損傷しやすくなります。

※本機にAC電源アダプターやケーブルを接続した状態では作業しないでください。

1) 取付金具の剥離紙を剥がします。



2) 任意の箇所に取付金具を貼り付けします。



3) STBを設置します。



4) HDMIケーブル、AC電源アダプターをそれぞれSTBの端子に挿入します。



※有線LANを使用される場合は、有線LANケーブルをLAN接続端子に挿入してください。無線LANを使用される場合は、必ず、付属のアンテナをアンテナが上向きになるように付けてください。

## 8-4 電源ON/OFF

### (1) 電源ON

STBと表示装置が接続された状態で、AC電源アダプターをコンセントに接続すると、電源がONになります。  
電源LEDは青色に点灯します。

### (2) 電源OFF

STBと表示装置が接続された状態で、AC電源アダプターを抜くと、電源がOFFになります。  
電源LEDは消灯します。

### ■電源LEDについて

リモコンで電源ONのときは、電源LEDは青色点灯になります。  
電源ONの状態でリモコンの電源ボタンを押すと、STBはスタンバイ状態になり、電源LEDは赤色点灯になります。



## 8-5 端末登録設定

本製品をリコーデジタルサイネージサーバーと通信する為の登録を行っていただきます。

- (1) STBを電源ONすると、初期状態では、起動後『端末が未登録です』の画面が表示されますので、[Yes] を選択しリモコンのOKボタンを押下します。

[No] を選択すると、ステータス表示画面に移動します。再度、『端末登録設定画面』を表示したい場合、8-5(10)を参照ください。



- (2) 『端末登録設定画面』が表示され以下の順に設定していきます。

### 『端末登録設定画面』

- ①ネットワーク設定 ②プロキシサーバ設定 ③時刻設定  
④機番(S/N)入力 ⑤認証キー入力



RICOH Digital Signage STB Type2

縦画面での表示をご希望の方は、表示画面の設定を変更してください。  
(設定方法はマニュアルをご参照ください)

設定初期化

ネットワーク設定 (IPアドレス: )

ネットワーク設定 IPアドレスが表示されていない場合、ネットワーク設定をしてください

プロキシサーバ設定

プロキシを使用しない プロキシを設定する

時刻設定 (2020-07-02 12:19:43)

時刻再設定 時刻が正しくない場合は「時刻再設定」のボタンを押して再起動してください

端末情報入力

機番(S/N) 97AA — 6桁の数字を入力してください

認証キー SCRGで始まる16桁の文字列を入力してください

端末をサーバに登録



## 8-5 端末登録設定

### (3) ネットワーク設定

〔ネットワーク設定〕を選択する事で、ネットワーク設定画面に移動します。

有線LANの場合は、8-7 有線LAN設定(2)以降を参照し設定してください。

無線LANの場合は、8-9 無線LAN設定(2)以降を参照し設定してください。

設定後、リモコンの戻るボタンで、『端末登録設定画面』に戻ります。



### (4) プロキシサーバ設定

- ・ プロキシを使用しない場合

〔プロキシを使用しない〕を選択し、リモコンのOKボタンを押下してください。

- ・ プロキシを使用する場合

〔プロキシを設定する〕を選択し、リモコンのOKボタンを押下する事で、プロキシ設定画面に移動しますので、8-10 プロキシ設定を参照し、設定してください。

設定後、リモコンの戻るボタンで、『端末登録設定画面』に戻ります。



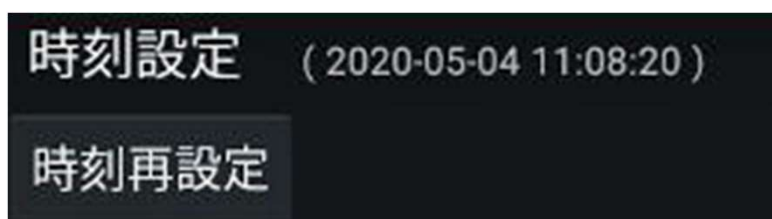
## 8-5 端末登録設定

### (5) 時刻設定

時刻設定の右側の時刻表示が現在時刻と合っていないければ、[時刻再設定]を選択し、リモコンのOKボタンを押下してください。

本製品が再起動され、現在時刻が取得されます。

\* 現在時刻にならない場合は、(3)、(4)の設定が正しいか確認してください。



### (6) 機番(S/N)入力

入力項目の機番(S/N)右側の下線部にリモコンの上下ボタンでカーソルを移動させます。(カーソルがあたると青くなります) リモコンの数字ボタンで機番(S/N)を入力してください。

\* 機番(S/N)は、本製品又は梱包箱に記載されています。  
(例: 97AA-xxxxxx)

リモコンの上下左右ボタンで次に移ります。

## 8-5 端末登録設定

### (7) 認証キー入力

入力項目の認証キー右側の下線部にリモコンの上下ボタンでカーソルを移動させる。（カーソルがあたると青くなります）

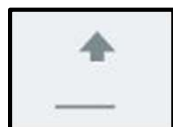
リモコンのOKボタンを押下するとキーボード画面が表示されますので、認証キーを入力してください。

一文字入力するごとにOKボタンを押下して16桁を入力します。

\* 認証キーは、お客様宛のご契約通知メールに記載されています。（例：XXXXXXXXXXXXXXXX、16桁の英数字）

入力後リモコンの戻るボタンでキーボードは表示されなくなります。

リモコンの上下左右ボタンで次に移ります。



※大文字小文字の変更はこちらをクリック  
こちらにカーソルをあわせて、リモコンのOKボタンを長押しすると固定になります。

### (8) 端末をサーバーに登録

リモコンの上下ボタンで[端末をサーバに登録]にあわせて、リモコンのOKボタンを押下して登録します。

端末をサーバに登録

## 8-5 端末登録設定

### (9) 完了確認

登録が正常に完了した場合：

ログ表示部に登録完了のメッセージが表示されます。

リモコンのOKボタンを押下します。

次回以降キッティング画面は表示されず、コンテンツが表示されるようになります。



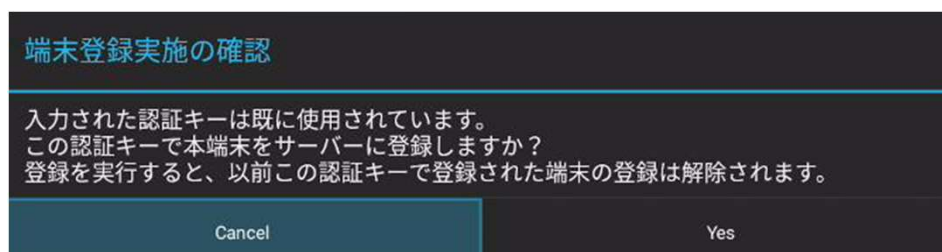
登録が正常に完了しない場合

ログに、失敗したメッセージが表示されますので、再度(3)からの設定を確認してください。

※サーバーへの登録時のエラーメッセージと対処方法は次頁を参照ください。

## 【サーバーへの登録時のエラーメッセージと対処方法】

1. 機番が入力されていない  
エラーメッセージ：機番が入力されていません。  
対処方法：再度機番を入力してください。
2. 認証キーが入力されていない  
エラーメッセージ：認証キーが入力されていません。  
対処方法：再度認証キーを入力してください。
3. 認証キーが間違っている  
エラーメッセージ：端末の登録に失敗しました。  
誤りがある、または存在していない認証キーです。  
入力内容をご確認ください。  
対処方法：再度正確な認証キーを入力してください。
4. 認証キーが既に利用済  
エラーメッセージ：端末の登録に失敗しました。  
認証キーが既に登録されています。




対処方法：上書きして登録するか否か選びます。

## 8-5 端末登録設定

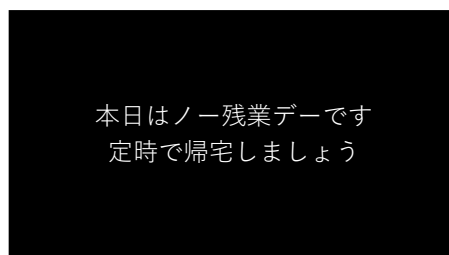
### (10) 端末登録設定画面表示

初期状態で電源をONすると、『端末登録設定画面』が表示されますが、下記の方法でも『端末登録設定画面』を表示できます。


- ・ リモコンの  戻るボタンを押下します。

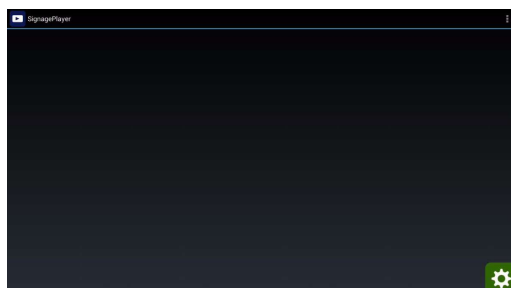


または



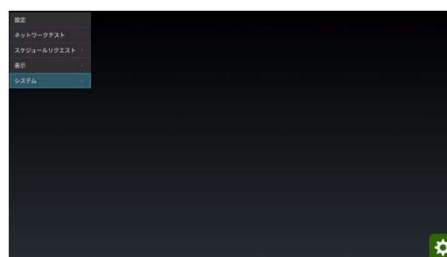
ステータス表示画面（左下に日付時刻、ステータスコード表示）      コンテンツ表示画面

- ・ リモコンの  メニューボタンを押下します。



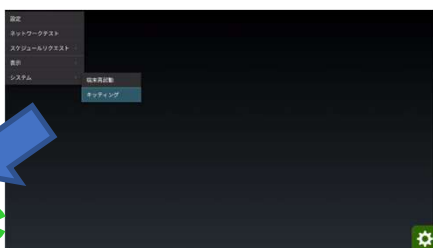
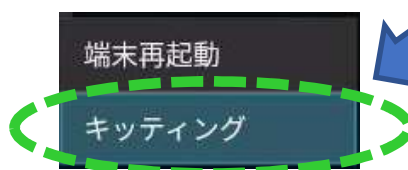
緑歯車画面

- ・ [システム]を選択してリモコンのOKボタンを押下します。



左上選択画面

- ・ [キッティング]を選択してリモコンのOKボタンを押下します。




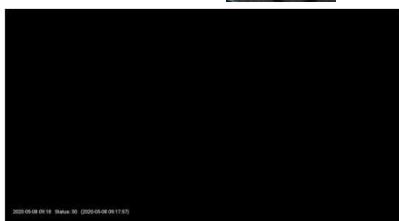
『端末登録設定画面』が表示されます。

## 8-6 ホーム画面表示

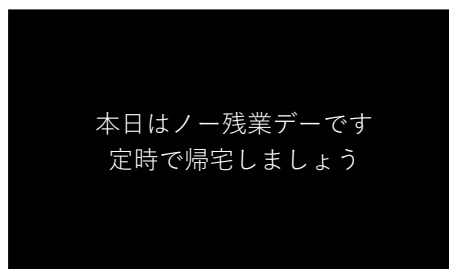
初期設定完了後、STBを電源ONすると、コンテンツ再生が自動で始まります。

（再生するコンテンツがない場合は、ステータス画面が表示されます）以下の方法でホーム画面を表示できます。


- ・ リモコンの  戻るボタンを押下します。



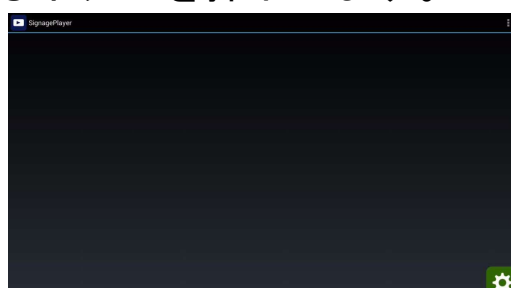
または



ステータス表示画面（左下に日付時刻、ステータスコード表示）    コンテンツ表示画面

ホームボタン  を押下することで直接ホーム画面を表示する。または以下の方法でも表示できます。

- ・ リモコンの戻るボタンを押下します。

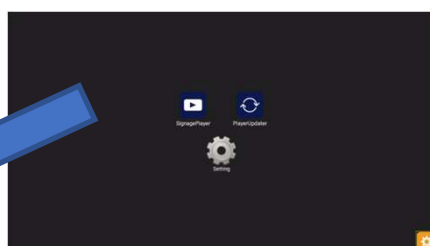
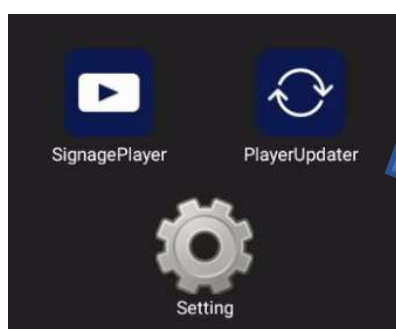


緑歯車画面

- ・ リモコンのOKボタンを押下します。



オレンジ歯車画面



『ホーム画面』が表示されます。

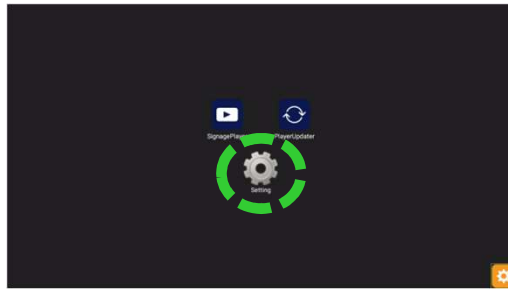
## 8-7 有線LAN設定

※端末登録設定 8-5 (3) から入った場合、(2) から設定してください。

### (1) 設定画面を表示

ホーム画面で[Setting]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。

ホーム画面の表示方法は8-6ホーム画面表示をご参照ください。



※必ずLANケーブルをLAN接続端子へ接続しておきます。

### (2) ネットワーク設定

設定画面で[ネットワーク]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。



### (3) 有線LAN設定

自動的に認識して「イーサネット」が接続済で表示されます。

『接続済み』となっていれば完了です。

※WifiがONになっていても有線が優先されます。



※静的IPアドレス環境（非DHCP環境）の場合、IPアドレスを手動で設定する必要があります。次頁参照。



## 8-8 IPアドレス設定(手動)

※静的IPアドレス環境（非DHCP環境）の場合、IPアドレスを手動で設定する必要があります。以下の手順で設定します。

- (1) [IP設定]を選択し、リモコンの決定ボタンを押下します。



- (2) IP設定



[静的]を選択してリモコンのOKボタンを押下します。

「IPアドレス」「ゲートウェイ」「ネットワークプレフィックス長」「DNS 1」「DNS 2」を入力します。

設定後、リモコンの戻るボタンで、『端末登録設定画面』に戻ります。

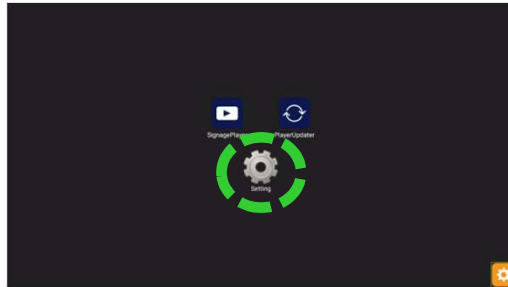
## 8-9 無線LAN設定

※端末登録設定 8-5（3）から入った場合、（2）から設定してください。

### （1）設定画面を表示

ホーム画面で[Setting]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。

ホーム画面の表示方法は8-6ホーム画面表示をご参照ください。



### （2）ネットワーク設定

設定画面で[ネットワーク]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。



### （3）Wi-Fiネットワーク設定

設定画面で[Wi-Fi]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。



## 8-9 無線LAN設定

### (4) Wi-Fiネットワーク設定

接続可能なネットワークのSSIDが表示されます。

(SSIDが公開されていないネットワークは表示されません。)

接続を行いたいSSIDを選択し、リモコンのOKボタンを押下します。



パスワード入力 (4 a) 画面に移動します。

※SSIDが公開されていないネットワークに接続する場合「新しいネットワークを追加」から登録します。

[新しいネットワークを追加]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。




ネットワーク情報入力 (4 b) 画面に移動し項目設定を行います。

## 8-9 無線LAN設定

### (4 a) パスワード入力

画面にソフトウェアキーボードが起動しますので、パスワードを入力します。

一文字入力するごとにリモコンのOKボタンを押して入力します。

入力後キーボードの  をクリックすることで接続されます。

### パスワードを入力



入力内容が問題ない場合は、ステータス「接続済み」が表示されます。※接続失敗時は入力内容を確認してください。

### (4 b) 接続先Wi-Fi設定入力

ネットワーク名（SSID）を入力します。

一文字入力するごとにOKボタンを押して入力します。

入力後キーボードの  をクリックします。



## 8-9 無線LAN設定

セキュリティのタイプを選ぶ

なし、WEP、WPA/WPA2PSK 802.1x EAP のどれかを  
リモコンの上下カーソルで選び、OKボタンを押下し  
ます。



パスワードを入力後、ネットワーク名/SSIDの下に「接続済み」の表示が出れば設定完了になります。

※「接続できませんでした静的IPアドレスを設定する場合再試行を設定してください。」と表示された場合は、IPアドレスを手動で設定する必要があります。  
表示される画面に従って設定してください。

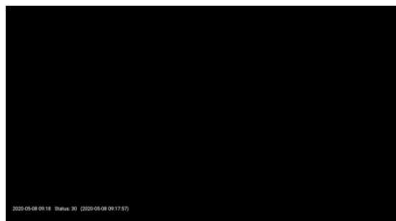
「再試行」を選択、「使用しない」を選択、「IP設定」  
「IPアドレス」「ゲートウェイ」「ネットワークプレフィックス長」「DNS 1」「DNS 2」を入力します。

## 8-10 プロキシ設定（プロキシ環境で利用する場合）

※本手順はプロキシ環境で利用の場合のみ行ってください。

※端末登録設定 8-5（4）から入った場合（4）から設定してください。


（1）リモコンの  戻るボタンを押下します。

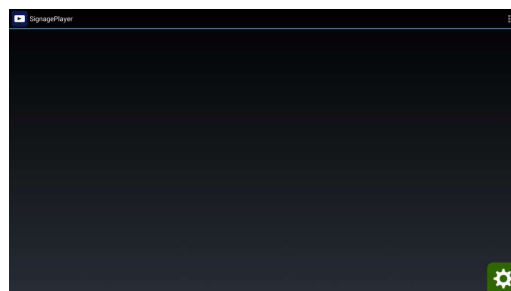


または

今日はノー残業デーです  
定時で帰宅しましょう

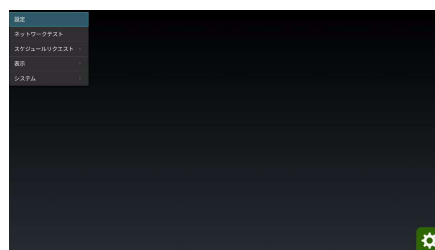
ステータス表示画面（左下に  
日付時刻、ステータスコード表示）      コンテンツ表示画面

（2）リモコンの  メニューボタンを押下します。



緑歯車画面

（3）[設定]を選択してリモコンのOKボタンを押下します。



左上選択画面

プロキシを選択します。



## 8-10 プロキシ設定（プロキシ環境で利用する場合）

### （４）プロキシ設定

プロキシの設定項目が表示されます。プロキシの設定項目について、[プロキシ設定を有効]にチェックし、ホスト、ポート、ユーザー、パスワードの情報を入力します。

プロキシ  
プロキシの設定

プロキシ設定を有効  
オンの時、プロキシ経由でネット接続を行う

ホスト  
ホスト名

ポート  
ポート番号

ユーザ  
認証ユーザ

パスワード  
認証パスワード

Webコンテンツでプロキシを利用しない  
オンの時、Webコンテンツはプロキシを経由しません

Webコンテンツ利用時、プロキシ設定の変更を反映するには端末の再起動を行ってください。

以上でプロキシ設定は終了です。

設定後、リモコンの戻るボタンで、『端末登録設定画面』に戻ります。

## 8-11 動作確認 アプリ起動の確認

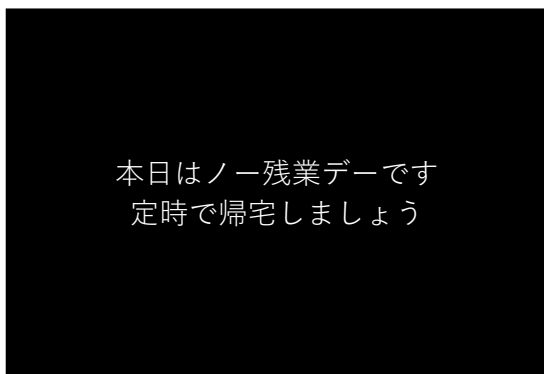
- (1) 電源を入れ直します。  
右下にオレンジ歯車が表示されます。



STBの電源ON後の画面

その後、しばらく待つ（約1分以内）と、自動的にアプリケーションが起動し、画面が切り替わります。

- (2) アプリケーションの起動が完了すると、コンテンツ表示画面に切り替わります。



『コンテンツ表示画面』

または

コンテンツ表示がない場合は、ステータス画面が表示されます。

コンテンツが表示される、あるいはステータス画面において、  
Status : 30または50が表示されれば、動作確認終了となります。



『ステータス表示画面』  
(左下に日付時刻、  
ステータスコード表示)

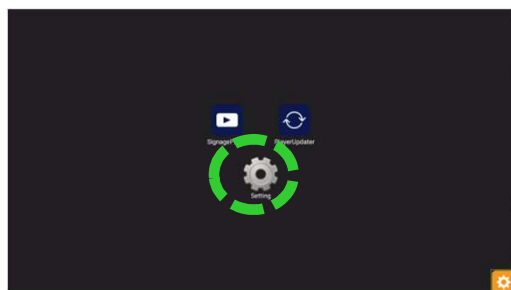


## 8-12 タッチディスプレイの動作確認 (タッチディスプレイを使用する場合)

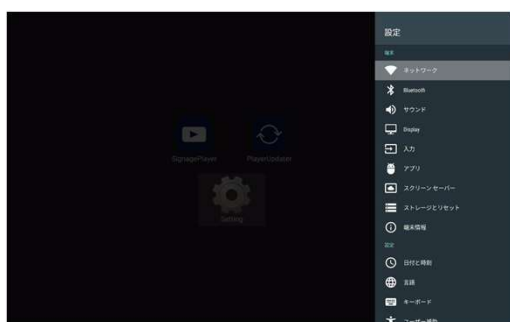
タッチ機能付表示機器をご利用の場合はこの手順で動作確認を行ってください。

※タッチ機能付表示機器とSTBをUSBケーブルで接続した後に  
行ってください。

- (1) ホーム画面を表示し、画面の「Setting」アイコンを  
タッチします。  
ホーム画面の表示方法は8-6ホーム画面表示をご参照ください。



『設定画面』に移動します。



『設定画面』に移動すれば、  
タッチディスプレイのタッチ機能  
が動作すると判断できます。

タッチしても、設定画面に移動しない場合は、USBケーブルの接続が、STB側、ディスプレイ側ともに正しくされているかを確認してください。

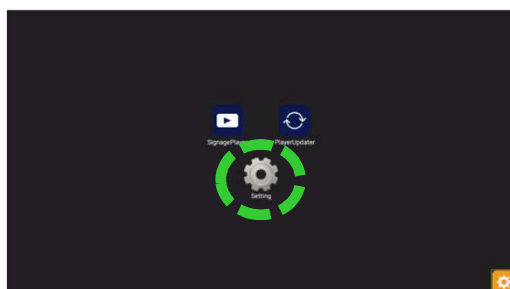
## 8-13 ディスプレイの向き設定（縦置き利用の場合）

ディスプレイを縦置きで利用する場合は、下記手順でモニターの向きの設定を行ってください。

### （１）設定画面を表示

ホーム画面で「Setting」を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。

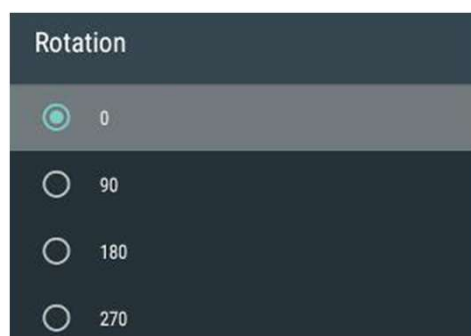
ホーム画面の表示方法は8-6ホーム画面表示をご参照ください。



### （２）Displayの向き設定

- ・ 設定画面で[Display]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。
- ・ [HDMI]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。
- ・ [Rotation]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。
- ・ 回転角度（0, 90, 180, 270）を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。

選択後、表示が選択したモニターの向きが表示されます。



リモコンの戻るボタンを数回押下すると『ホーム画面』に戻ります。STBの再起動は不要です。

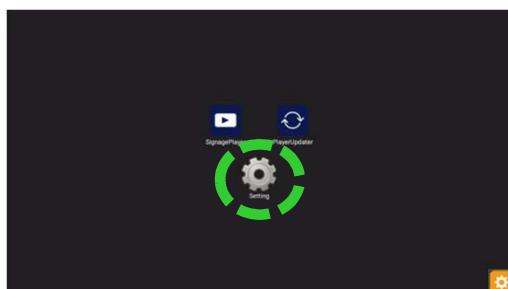
## 8-14 その他 Macアドレスの確認方法

下記の方法でMacアドレスを確認できます。

### (1) 設定画面を表示

ホーム画面で[Setting]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。

ホーム画面の表示方法は8-6ホーム画面表示をご参照ください。



ホーム画面

### (2) Macアドレスの確認

- ・ 設定画面で[端末情報]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。



- ・ 端末情報画面で[ステータス]を選択し、リモコンのOKボタンを押下します。



『Macアドレス』が表示されます。

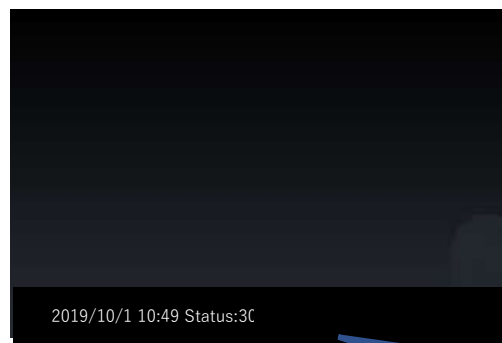
## 9. 故障かな？と思ったときは

症状	確認事項
映像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ AC電源アダプターのプラグが正しく接続されているか確認してください。</li><li>・ HDMIケーブルが正しく接続されているか確認してください。</li><li>・ 表示装置(ディスプレイ等)の入力信号の切替えが正しいか確認してください。</li><li>・ 表示装置(ディスプレイ等)のAVミュート機能が働いていないか確認してください。</li></ul>
画面下部に時刻とステータスコードのみ表示される。	次ページをご参照ください。

# 10. コンテンツ非表示時の ステータスコード表示

## 10-1 Statusコード

表示画面に、コンテンツが表示されていない際、画面下部の時刻表示の右横にステータスコード（Status）が表示されます。



2019/10/1 10:49 Status:30

### 【Statusコード】

- 20：再生スケジュールがない（通信に失敗）
- 30：再生スケジュールがない
- 40：コンテンツダウンロード中（通信に失敗）
- 50：コンテンツダウンロード中
- 90：時刻が取れていない

## 10-2 Statusコード別対処方法

Status：30

お手持ちのPCで配信スケジュール管理画面にアクセスし、スケジュールを設定してください。

Status：50

コンテンツダウンロード中ですので、しばらくお待ちください。コンテンツの容量、ネットワークの大きさにより、ダウンロード時間は異なります。

Status：20, 40, 90

ネットワークに問題があるため、ネットワークの接続状態を確認ください。

# 11. 商標

- ・ AndroidおよびGoogleは、Google Inc. の商標です。
- ・ ARMおよびCortexは、米国およびその他の国におけるARM Ltd. の登録商標または商標です。
- ・ microSDは、SDアソシエーションの商標です。microSD、microSDHCロゴは、SD-3C, LLCの商標です。
- ・ HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLC. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Bluetooth®は米国Bluetooth SIG. INC. の商標です。
- ・ その他の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

---

## お問い合わせ先

---

リコーITコンタクトセンター

電話：0120-360-125

### 受付時間

平日（月～金）9時～17時

（土日、祝祭日および弊社休業日を除く）

弊社夏季休業期間及び冬季休業期間は受け付けていません。



Printed in Japan

JA (JP)

2020年9月

Y902-7000A



Y9027000A